

令和7年度 江戸川区立一之江小学校 『特別の教科 道徳』 教育全体計画

【法的根拠】
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

学校の教育目標
進んで学習する子
思いやりのある子
明るく元気な子

【地域の実情】・教育活動に協力的な地域の方々が多い
【学校の実情】・地域の期待に応えようと努めている
【児童の実態】・明るく素直で人なつこい子が多い
【教師の願い】・自他を大切にできる子に育ってほしい
【保護者の願い】・基礎基本の学力を身に付けてほしい

本校の道徳教育の重点目標
思いやる心を持ち、お互いを認め合う子

各学年の指導の重点

第1学年及び第2学年 ・自分のよいところや友達のよいところに気付く。 ・相手の話を聞いて、相手のことを考える。	第3学年及び第4学年 ・自分のよいところや友達のよいところに気付く。 ・思いやりの気持ちをもち、相手の立場に立って考えようとする。	第5学年及び第6学年 ・自分のよさに気付き、認め、さらに伸ばそうとする。 ・友達と互いに信頼し合い、認め合い、友情を深め合う。 ・最上級生としての自覚をもち、考えて行動する。
---------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

各教科

- 国語
国語を愛し、物事に深く感じる心を育てる。
- 社会
歴史や現代社会の理解を深め、相互扶助の精神を育てる。
- 算数
課題に進んで取り組み、粘り強く処理する態度を育てる。
- 理科
真理を追究する態度、自然を愛する態度を育てる。
- 生活
生活上の習慣や技能を身に付ける中で、自立への基礎を養う。
- 音楽
表現及び鑑賞の活動を通して、豊かな情操を養う。
- 図画工作
豊かな情操を養い、物事を粘り強くやり抜く態度を育てる。
- 家庭
家庭生活についての理解を深め、家族の一員としてより良い家庭を築こうとする態度を育てる。
- 体育
健康で安全な明るい生活を営む意欲と互いに協力して取り組む態度を育てる。
- 外国語
外国の言語や文化を理解し、尊重する心を育てる。
- 読書科
様々な本を通して、豊かな知識とともに想像力を育む。

特別の教科 道徳

各学年の重点内容項目

1年
C 規則の尊重
約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切にすること。

2年
B 親切・思いやり
身近な人に温かい心で接し、親切にすること。

3年
A 個性の伸長
自分の特徴に気付き、長所を伸ばすこと。

4年
B 友情・信頼
友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと。

5年
D 生命の尊さ
生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。

6年
C よりよい学校生活・集団生活の充実
先生や学校の人々を敬愛し、様々な集団の中での自分の役割を自覚して集団生活の充実に努めること。

指導方針
・学校教育全体を通して行う道徳教育を補充・進化・統合する。
・重点指導項目に沿って年間指導計画を立てる。
・年間指導計画に基づいて、計画的・発展的な授業を行い、児童の道徳的価値の自覚を深め、道徳性を育成する。

指導の工夫
・道徳の授業の充実を図るために「資料提示の工夫」「発問の工夫」「生活を振り返る時間の設定」「板書の工夫」「学習形態の工夫」等を行う。
・教材の効果的な提示の方法を工夫する。映像や場面絵を使って視覚的に提示したり、BGMを効果的に取り入れたりする工夫を行う。
・教材分析を行い、中心発問の吟味を行う。
・学校行事や地域の人材を考慮しながら教科書を基に、年間指導計画を作成し、豊かな道徳的心情を養い、道徳的判断力、道徳的な実践意欲や態度の育成を目指す。
・児童一人一人がねらいに照らして自分の生き方について考えることができるようにする。

外国語活動

- ・外国の言語や文化を理解し、尊重する心を育てる。
- ・外国人と積極的にコミュニケーションがとれるようにする。
- ・他国の人々や文化について理解し、国際親善に努める。

総合的な学習の時間

- ・自ら学び、自ら解決する力を育てる。
- ・自分の考えをもったり、自分の生き方を考えたりする力を育てる。
- ・ボランティアの心を育てる。
- ・ICT活用を通して、メディアリテラシーについて考え、相手を思う心を育てる。

特別活動

- 学級活動
学級の一員として互いに支え合い、豊かな人間関係を築く。
- 児童会活動
校内の仕事を最後まで責任をもって行う。
- クラブ活動
助け合い、協力し合って活動することで、望ましい人間関係を築く。
- 学校行事
自分なりのめあてをもって取り組む。活動の振り返りを行い、自分や友達のよさに気づく。

生活指導
・一之江スタンダードの取組を重点目標とし、年間を通して、全校で目標の設定と振り返りの指導に取り組む。
・学習や生活のルールを守り、規律ある学校生活を送ることができるようにする。

環境整備
・言語環境の整備
・校舎内外の清掃・美化
・施設の整備

家庭・地域との連携
・道徳授業地区公開講座
・PTA活動
・地域諸行事への参加

推進体制
・道徳教育推進教師が中心となり、道徳科の充実を図る。
・GIGAワークブックとうきょうを活用し、情報モラルを育成する。